地図の見方

この地図に記した遺跡は 3 種類に色分けしています。

- ●黄色は駐車場等が整備され、見学しやすい遺跡です。
- ●黒色は専用の駐車場などは整備されていませんが、見学可能な遺跡です。
- ●青色は開発事業に伴い発掘調査を行った遺跡などです。消滅したものも多く見学はできませんが、周辺の地下にはまだ遺跡が広がっている場合もあります。

遺跡を見学するときの注意点

・野外活動に適した服装・靴を身につけましょう。
・みだりに私有地に入らないようにしましょう。
・草木をむやみに切ったり、田畑を踏み荒らしたりしないようにしましょう。
・まわりの人に「あいさつ」を忘れず、また遺跡を見学していることを説明しましょう。
・ハチやヘビ、ウルシなど有害な動植物に気をつけましょう。

<発行>
岡山県古代吉備文化財センター
<住所>
〒701-0136　岡山市北区西花尻 1325-3
電話 086-293-3211　FAX086-293-0142
http://www.pref.okayama.jp/kyoiku/kodai/kodaik.htm

<交通>
JR 桃太郎線吉備津駅から徒歩 25 分
JR 山陽本線・伯備線庭瀬駅から徒歩 40 分

<展示室案内>
岡山県内の出土品を展示
開館　9:00～17:00
休館　年末年始（臨時休館あり）
入館無料

2018年3月改訂

⑳ 亀ヶ原大塚古墳

道路脇の竹藪の中。古墳時代後期の前方後円墳で、前方部に横穴式石室が開口している。

㉑ 金鶏塚古墳

亀ヶ原大塚古墳と道を挟んで東側。古墳は残骸となっており、開墾の際に多くの遺物が出土した。

㉒ 亀ヶ原1号窯跡（市史跡）

亀ヶ原大塚古墳から北東へ約400m登る。7世紀前半頃の須恵器窯跡で、地下式登り窯の窯体が残る。

瀬戸内市教育委員会提供

㉓ 熊山田遺跡

弥生時代を中心とする集落遺跡。竪穴住居、掘立柱建物、井戸などを発見。人形土製品（写真）が出土した。

㉔ 門田貝塚（国史跡）

JR邑久駅から東へ約350m。弥生～鎌倉時代の集落遺跡。史跡公園として弥生時代の竪穴住居を復元。

瀬戸内市教育委員会提供

㉕ 助三畑遺跡

現中央公民館の周辺。弥生時代と中世を中心とする集落遺跡。写真は中世の井戸から出土した土器。

㉖ 大橋貝塚（市史跡）

縄文時代前期から後期にかけて形成された大規模な貝塚。縄文土器・石器・骨角器のほか人骨が出土。

㉗ 砥石城跡（市史跡）

標高100mの砥石山山頂を中心に多数の曲輪を配置。宇喜多氏などが居城。北麓から登山道あり。

広大な千町平野を中心とする地域。瀬戸内市役所の周辺には弥生時代から近世にいたる集落遺跡が発見され、縁辺の丘陵部には古墳や須恵器の窯跡が知られています。

マップ3 邑久エリア

㉘ 桂山十二ヶ此古墳群

クリーンセンター裏側の遊歩道沿いに数基の古墳を見ることができる。いずれも古墳時代後期の横穴式石室墳。

瀬戸内市教育委員会提供

㉙ 西谷遺跡

須恵古代館から道路を挟む北側一帯。奈良時代の窯業生産に関連した集落とみられ、大量の須恵器が出土。

㉚ 築山古墳（県史跡）

須恵古代館の南側すぐ。古墳時代中期の前方後円墳で、墳頂の家形石棺は九州阿蘇の熔結凝灰岩製。

㉛ 須恵古代館

近隣遺跡の出土品を展示。開館 9:30～17:00、無料、土・日・祝日開館。電話 0869-34-5604（瀬戸内市教委）

瀬戸内市教育委員会提供

㉜ 須恵廃寺

7 世紀に創建された、瀬戸内市域最古の寺院。建物の基壇の一部が確認され、多数の瓦が出土。

㉝ 高山城跡

標高180mの山頂にある。主郭の周りを帯曲輪が取り巻く輪郭式山城。鳥山氏の居城を伝える。

㉞ 寒風古窯跡群（国史跡）

7～8世紀に操業された須恵器の窯跡群。優れた製品が多く、平城宮跡からも本窯産の須恵器が出土している。

㉟ 寒風陶芸会館

出土品展示、陶芸教室。開館 9:00～17:00、入館無料、月曜・祝日の翌日・年末年始休館、電話 0869-34-5680

おかやま☆遺跡探訪

瀬戸内市とその周辺

裏面→鳥瞰図

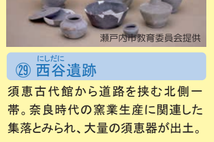
▶マップ1 牛窓エリア
▶マップ2 長船エリア
◀マップ3 邑久エリア

① 大塚古墳

前方後円墳。

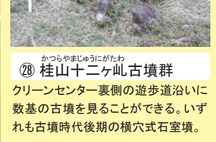
② 二塚山古墳（県史跡）

ふたつやま



③ 飯盛山古墳（県史跡）

いいもりやま



④ 乙女坂古墳

おとめ さか

⑤ 黒島古墳

くろしま

⑨ 牛窓天神山古墳（市史跡）

⑧ 阿弥陀山古墳群

あみだやま

牛窓天神山古墳群の南側に250数基の古墳が群集している。埋もれ尽くした状態で発見された。

⑦ 朝鮮通信使遺跡（国史跡）

本蓮寺境内。江戸時代、李氏朝鮮使節団の宿泊地。境内に碑と本堂・書院が残る。

⑥ 用木遺跡

弥生～奈良時代の製塩遺跡。製塩土器や、祭祀に用いる楽器の一種と考えられる鋤骨（写真）などが出土。

古くから港町として栄えた地域。牛窓湾を取り囲むように発達の前方後円墳が築かれ、江戸時代には朝鮮通信使の寄港地となるなど、海上交通、対外交渉において重要な役割を果たしました。

⑩ 丸山古墳（国史跡）

古墳時代前期の大形円墳。長63.5mの石棺。3.6m以上の銅鏡、玉、鉄製品などが発見された。この5分銅鏡1面（写真）と主軸点が備前市歴史民俗資料館（備前市東片上383、電話0869-64-4428）に保管されている。

⑪ 倉安川古井水門（県史跡）

⑫ 堀越跡

⑬ 花光寺山古墳（県史跡）

⑭ 新庄天神山古墳（市史跡）

瀬戸内市教育委員会提供

⑮ 般部廃寺

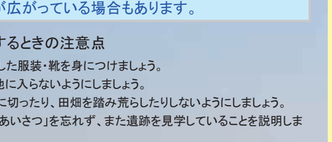
⑯ 大鍋山遺跡

瀬戸内市教育委員会提供

⑰ 馬坂古墳

⑱ 牛文茶臼山古墳（市史跡）

⑲ 大塚古墳群



瀬戸内市教育委員会提供

古墳時代後期の古墳群。群中最大の11号墳など、山道に沿って数基を見ることができる。県立博物館所蔵の「邑久郡出土」と伝える装飾須恵器2点（写真）は大塚古墳群から出土したものと考えられている。

N
0
1km
69
83
2
一日市
古井
㉔門田貝塚
㉕助三畑遺跡
㉓熊山田遺跡
㉔門田貝塚
㉗砥石城跡
㉖大橋貝塚
㉕助三畑遺跡
㉔門田貝塚
㉓熊山田遺跡

㊱ 宮山西塚古墳（市史跡）

神社の北西約150mの山裾。全長13.5mの大形横穴式石室内に家形石棺の身がある。

㊲ 一日市古墳

吉井川右岸、尾根上の嶺の奥にある。古墳時代前期の前方後円墳で、墳長約55m。

㊳ 船山古墳

新幹線の北に接する小山の頂部。墳長約60mの前方後円墳。断崖上にあり、立入不可。

㊴ 船山遺跡

国道2号線「ニノ樋」交差点付近。弥生時代の集落遺跡で、竪穴住居、石剣（写真）などを発見。

㊵ 首山古墳

吉井川左岸の丘陵頂部。一辺約12mの方墳。墳頂に立つ石（写真）は、箱式石棺の蓋。

㊶ 高取山城跡

砥石城跡の南西約1km、標高160mの山頂。高取氏、島村氏が居城。北麓に登山口あり。

㊷ 香登城跡

標高290mの山頂。浦上氏、高取氏の居城を伝える。西麓の墓地から登山道あり。

㊸ 池灘古墳（市史跡）

大ケ池北西の山裾。備前市内最大の石室。見学は事前連絡が必要（備前市教委 0869-64-1841）。

㊹ 伊部城跡

標高230mの山頂。主郭とその南北に曲輪を配置。日笠氏の居城を伝える。南麓に登山口あり。

㊺ 備前陶器窯跡（国史跡）

室町～江戸時代の備前焼大窯。伊部南・西・北大窯の3か所あり。いずれも伊部駅から徒歩。

㊻ たい山城跡

片上湾をのぞむ標高160mの山頂。堀切や土塁が残存。安達氏が居城。東隣に茶臼山城跡。

㊼ 長縄手遺跡

県立備前緑陽高校周辺。縄文時代中期の竪穴住居（写真）や奈良時代の井戸を発見。

㊽ 富田松山城跡

標高200mの山頂。東側の山頂は出丸とされる。浦上氏の居城を伝える。北麓に登山口あり。

㊾ 広高山遺跡

広高山山頂、美和神社の境内と参道周辺。旧石器時代や弥生時代の狩猟用石器を発見。

㊿ 旧牛窓往来

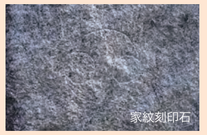
岡山城下から牛窓港にいたる六里二八町（約27km）。牛窓には現在も伝統的な町並みが残る。

51 黄島貝塚（市史跡）

黄島の西端にある、縄文時代早期の貝塚。縄文土器や石器などが出土している。定期船なし。

52 大坂城築城残石群

前島最高所の展望台付近。遊歩道に沿って3地点あり。江戸時代前期、大阪城再建の際に石垣石材を採った石切丁場で、矢穴の入った岩や、採石にあたった大名を示す家紋の刻印などが残る。



鳥瞰図　瀬戸内市とその周辺

牛窓沖上空から北を望むと、東には入り組んだ海岸線が続き、西には吉井川が南流、北には県南最高峰の熊山（標高508m）が見えます。牛窓湾や吉井川東岸の平野を取り巻く丘陵を中心として、古墳などの遺跡が残されています。また熊山南麓には、中世の山陽道が東西に走り、それに沿って山城が多く築かれています。

- ○黄色　駐車場等が整備され、見学しやすい遺跡。
- ●黒色　専用の駐車場などは整備されていないが、見学可能な主な遺跡。
  ※季節によっては草が茂り、分かりづらい場合もあります。
- ●青色　開発事業に伴い発掘調査を行った遺跡など。
  ※消滅したものも多く、見学はできません。